

街に  **元気** と  **電気** を  
届けます

We bring energy and electricity to the city.

## 会社概要 Company

会社名	湖南電設株式会社
代表者	代表取締役 小石川 佳弘
資本金	3千万円
社員数	19名
事業内容	電気設備工事の設計・施工及び施工監理 空調設備工事の設計・施工及び施工監理 電機製品の販売
主要業務内容	住宅、店舗、事務所、工場、官公庁施設、 プレハブ等の多岐にわたる電気設備工事を主に行っています。 太陽光設備、換気設備、空調設備など多様な設備にも対応しております。
建設業許可	特定建設業 電気工事業 茨城県知事許可（特03）12920 一般建設業 管工事業 茨城県知事許可（般03）12920 一般建設業 電気通信工事業 茨城県知事許可（般03）12920
完成工事高	3億2千万円（2年平均） 2023年9月30日現在
所属団体	（社）茨城県電設業協会／（社）茨城県電気工事業工業組合／（社）茨城県消防設備協会 （社）建築設備技術者協会／（社）水戸労働基準協会／（公社）水戸法人会 水戸商工会議所／建設業労働災害防止協会／茨城県産業教育振興会 茨城大学社会連携事業会／東京電力引込線請負工事店／茨城県経営者協会／EO Ibaraki

## 沿革 History

1967年 4月	湖南電機商会設立
1975年 2月	一般建設業 電気工事業 許可取得
1978年 7月	湖南電設株式会社に社名変更
1991年 1月	特定建設業 電気工事業 茨城県知事許可（特03）12920取得
2016年12月	2代目代表取締役社長に小石川 佳弘が就任 創業者 小石川 力雄が会長に就任
2021年12月	一般建設業 管工事業 茨城県知事許可（般03）12920取得 一般建設業 電気通信工事業 茨城県知事許可（般03）12920取得

 **湖南電設株式会社**  
KONAN DENSETSU Co., Ltd.

〒310-0851 茨城県水戸市千波町300-2  
TEL 029-241-4019 FAX 029-241-4152  
<https://www.konandensetu.jp>



 **湖南電設株式会社**  
KONAN DENSETSU Co., Ltd.

# STRENGTHS

## 3つの強み



01

### 設計から施工までワンストップ

設計から施工まで全てワンストップで工程を進められるのが、湖南電設の大きな強みの一つです。電気設備の設計はもちろん、換気設備・空調設備の設計まで幅広く対応しています。平面の図面さえあれば、予算面も配慮しながら最適なプランを構築し、高品質な施工を実現します。「品質的にも工期的にもコスト的にもメリットがある」とたくさんの喜びの声を頂戴しています。

クオリティの高い間取りまではできても、そこから中身の伴う施工はどうすればいいかわからない、と悩まれる建築屋さんもある中で「見積りの段階であるイチからプランをつくってほしい」というご依頼も多く、会社として仕事を受けるための特別な営業活動やアプローチをしなくても、実績や口コミから次の仕事のご依頼をいただけるのは、お客様から信頼されている証だと自負しています。

既存の施設があって改修工事が必要な際にも、状況を調べて図面に起こすことから携われるなど、総合的に対応できます。小規模な工事から中規模なものまで、ぜひ湖南電設にお任せください。



02

### 高い技術力と迅速で確かな対応力

電気設備工事という専門的な業務を行う会社として、積み重ねてきた経験に基づく確かな技術力で、日々の仕事に臨んでいます。対応力に関しても同じことが言えます。一般の住宅から大規模な工場まで、様々なバリエーションの工事を経験していますから、個々に違う現場でも、それぞれの状況に合わせて適切にどんな対応が賢明かを判断できます。これは住宅なら住宅だけ、工場なら工場だけと特化して取り組む会社では難しいこと。高品質な施工を実現できるよう、社員全員で臨機応変に対応できることが私たちの大きな強みの一つとなっています。

業務では、ときに急ぎの対応を求められることもあります。「電気が使えないからすぐに来て欲しい」と困っている人を一秒でも早く助けたい。電気は重要なライフラインの一つであり、命を守り繋ぐ手段ですから、できる限り迅速で正確な判断を行うべきです。電気設備のプロである湖南電設では、社員全員が一丸となってお客様に安心・安全を提供できる体制を整えています。



03

### 仮設・プレハブ・軽量鉄骨の電気設備

湖南電設では、仮設・プレハブ・軽量鉄骨の電気設備の施工を多く手掛けています。工事期間だけに必要な仮設の設備、プレハブの建物。施設を建設する現場敷地内の事務所であったり、学校建て替えに伴う仮校舎、災害が起きた後の市の臨時庁舎など多くの実績があります。仮設の工事に関しても、工事前の設計段階から施工までワンストップで実践できる点が、私たちの大きな強みです。

今まで多種多様な仮設・プレハブ・軽量鉄骨の電気設備工事を行っていますので、貴重な技術や知識のノウハウを持っていることはもちろん、工事で用いるべき専用の材料や取引するルートも確保しておりますから、ご提案を含めて様々な角度からお客様に寄り添った対応が可能です。

特に、地震などの災害という人間の力でどうにもならない出来事に対して迅速に対応できるのは、会社組織として「元氣と電気を皆さんに届ける」という想いがあるからです。大変な作業ではありますが、そこは使命・姿勢として積極的に取り組んでいます。

## 事業内容

### ■電気設備工事の設計・施工

一般住宅から店舗、事務所、工場、公共施設、仮設工事の電気設備に係わる工事を、設計から施工まで対応しております。

- 受変電設備
- 動力設備
- 照明設備
- 仮設設備
- 太陽光発電設備、蓄電池設備
- 消防設備（自火報、消火器、誘導灯等）
- 弱電設備（電話、情報、テレビ、インターホン、放送、カメラ等）



### ■空調設備工事の設計・施工

一般住宅から店舗、事務所、工場等の換気設備、空調設備に係る工事を、設計から施工まで対応しております。

- 換気扇設備
- ルームエアコン設備
- パッケージエアコン設備



## CSR活動

私たちが実践している全てのCSR活動は、社会や地域の一員として自分たちのできる仕事をさせていただいているという感謝の気持ちが原動力となっています。

### スポーツスポンサーシップ



プロバスケットボールチーム『茨城ロボッツ』をスポンサーしています。運営に携わる方のご縁もあり、また地元で頑張るスポーツチームを応援したいという気持ちから、サポートさせていただいています。これからも共に地元で活躍していく存在として『茨城ロボッツ』を応援していきたいと考えています。

### 電設協会での千波湖の清掃活動



毎年「水戸の梅まつり」が開催される前に、公園のゴミ拾いや街灯などの蜘蛛の巣を払うなどして、電設協会として地元千波湖の清掃を行っています。また、水戸市の電設協会では、災害時等に市内の公共施設や避難所の電気復旧を行うという協定を結んでいます。

### 日本赤十字社様への寄付

湖南電設では、日本赤十字社様への寄付を毎年行っています。「誰か困っている人の役に立って欲しい」という創業者である先代からの意志を引き継ぎ、広い視野での社会貢献を目指して継続しています。

### 茨城大学基金

地元である茨城大学にも、湖南電設として協力しています。教育によって人が育つこと・成長することは地域にとってとても重要です。いろいろな切り口で社会貢献を目指していくことは、社会に対する感謝の証と言って差し支えありません。

## 代表メッセージ

湖南電設はインフラの根幹である電気の設備工事を遂行し続けます。

### ■1967年に先代が創業

1967年、湖南電機商会は、主に電気の設備工事を行い、家電製品も販売する事業形態で創業しました。1978年に湖南電設に社名変更。いずれこの家業を継ごうと考えていた私は、大学を卒業し、家業を継承するための修行という意味もあり別の設備会社に就職します。2007年、先代から「人の手が足りないから戻ってきてくれ」と言われUターンし、2016年に代表取締役役に就任しました。

### ■設備工事に深く携わる、私たちの業務

湖南電設の仕事は、電気をメインとする設備工事です。一般家庭の住宅から会社の事務所、商業ビル、工場、学校、官公庁施設など様々な建物の工事を行っています。電気工事以外では、換気扇などの空調設備や太陽光なども行います。幅広い設備工事は、私が入社した頃には確立されていました。全ての場面で心がけているのは「質の高い仕事をする」の想いです。良い仕事することで、自然と次の依頼にも繋がります。対応エリアは茨城県全域。他県では栃木県なら宇都宮辺り、福島県ならいわき市ぐらいまで。会社からの移動として2時間圏内を目安にしています。

### ■電気の専門家として、提供する高い技術

電気は誰の生活にとっても、なくてはならないインフラです。電気は目に見えず、普段は意識しませんが、欠いてしまうと日常生活がままなりません。我々の仕事は電気を通して、快適、便利、安心、安全をお客様に届ける仕事だと、社員の皆には言っています。特に東日本大震災をきっかけに一層強く意識するようになりました。2011年3月11日。金曜日に震災があり、2日後の日曜日には電気復旧の仕事に入っていました。電気が使えない異常事態から復旧した際には、多くの人たちから感謝の言葉を頂戴しました。働く私たちとしても、インフラの根幹を支える重要な仕事なのだ改めて実感した出来事でした。

### ■重要な若い人材の採用と育成

湖南電設の掲げる目標は、「100年企業」となること。創業が1967年ですから私の代では難しいですが、次の世代で実現することを目指しています。その目標を達成するためには、共に働いてくれている仲間が必要不可欠です。地域社会とのかかわりも大事になってくるでしょう。特に、人材の採用・育成には、さらに力を注ぐ必要があると考えています。今活躍しているベテラン社員だけでなく、若い社員たちにも大きく成長してもらい、業務を通してまた新しい人材を育てていく永いサイクルが、組織全体の継続的な成長と発展をもたらす、その結果として100年企業になっていけるものと確信しています。

代表取締役 小石川 佳弘



100年企業!

湖南電設が目指すのは

